

NPO法人 ゆい沖縄は、

事故や病気による高次脳機能障害者及び、その家族に対し、高次脳機能障害についての正しい知識の普及に努める活動及び当事者の社会参加を促進するための活動を行っています。

① 就労継続支援B型事業

(障害者総合支援法に基づく福祉サービス事業)

② 高次脳機能障害者及びその家族のための相談や情報提供等の支援

③ その他 勉強会等



高次脳機能障害に見られる主な症状

注意障害

注意力・集中力の低下

- 何事に対してもすぐ飽きる
- 気が散りやすく、疲れやすい

記憶障害

記憶と学習の困難

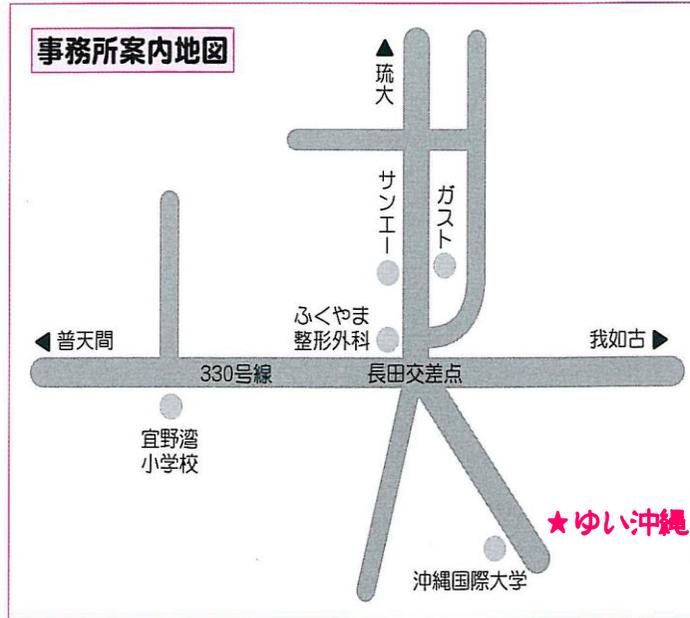
- 同じことを何度も質問する
- 新しいことを覚えられない

遂行機能障害

目標を決め、計画・処理・実行することが困難

その他の症状等と、重複して出てくることが多い
※本人が障害の自覚を十分にもてないことが、この障害を理解しづらいものになっています。

交通アクセス



★沖縄国際大学正門の前の道路を挟んで斜め向かい、少し坂になった駐車場入り口があり、手前の建物は私たちの弁当屋「かなさんキッチン」です。



NPO 法人 ゆい沖縄

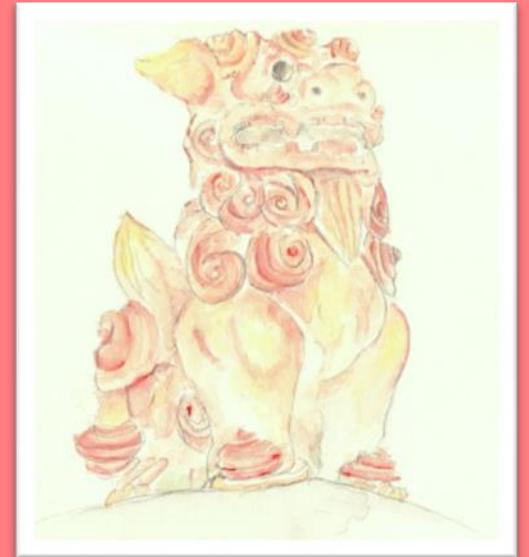
〒901-2211 宜野湾市宜野湾3-13-1

TEL098-963-6581

FAX098-963-6582

Koujinou-yui.okinawa@oboe.ocn.ne.jp

NPO法人 ゆい沖縄



<就労継続支援事業所 ゆい沖縄>

平成 22 年 4 月 1 日、主に高次脳機能障害のある人への職業的リハビリテーションを目的に就労継続支援B型事業所を開設しました。特徴的なのは、利用者の生産活動としてのカリキュラムの中に、週3回(月・水・金曜日、1回につき約45分間)の認知トレーニング(集中力や注意力の向上を目指すトレーニング)を組み入れているところです。

就労継続支援B型事業では、生産活動において事業所は利用者と雇用契約を結ぶのではなく、福祉的就労の機会の提供と、就労の知識や能力向上のための訓練を実施し、生産活動で得た収益から必要な経費を差し引いた額を分配し工賃として支給します。

また、利用者個人の就労能力が高まった時には、一般企業への就職に向けて様々な求職活動支援も行います。

作業メニュー(平日9:00~16:00)

- ★厨房での調理補助
- ★弁当販売
- ★野菜の下ごしらえ
- ★弁当用の副菜作り
- ★古紙・空き缶のリサイクル
- ★その他

1日のタイムスケジュール

9:00~10:00 体操・発声・朝礼
10:00~12:00 作業
12:00~13:00 昼食・休憩
13:00~15:30 作業
(月水金は45分認知トレーニング)
15:30 清掃・終礼

※利用の日数や時間は個人の希望通りに、作業内容等は相談して決めることにしています。

♡余暇支援♡

2~3か月に1度、色々な体験や交流を楽しむため、みんなで一緒にあちこちに遊びに出かけます。(有料)映画やお芝居鑑賞、マリンスポーツ、バーベキュー、祭り見物、忘新年会などなど、もりだくさんです。

認知トレーニング



面接練習



障害者合同面接会



お弁当作業



かなさんキッチン